

おおたによしのり
大谷嘉徳さん

(下郷区)

昭和49年6月17日生

【長門高等学校】

※仕事は 「商業科の教員になりたい」ただそれだけを考えて大学に進学。学校の先生になることは子どもの時からの夢で、ようやくそれが現実となりましたが、新任教師で1年生の担任を任され、驚きと不安を抱えてのスタートでした。教科は、簿記や情報処理、流通経済などを担当、一人でも多くの生徒が検定試験に合格するようにと頑張っています。1年を振り返ってみると、感動を生徒たちと一緒に味わうことができたが、生徒指導の難しさも痛感しました。

※趣味は ドライブをすること。実家が下関で大学が九州だったので下関や九州方面によく行きます。友達とのつき合いが今も続いています。

※好きな言葉は チャレンジ。生徒たちにも希望を持って何事にも挑戦して欲しい。1年の担任を任されたとき、私も生徒も同じ1年生、チャレンジ精神で取り組んできました。

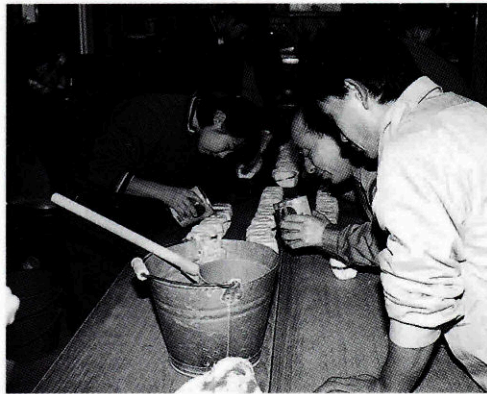
※気をつけていることは 生徒に接するとき、常に生徒の気持ちになって考えるよう心掛けています。それから健康管理。今年、インフルエンザが流行し、たくさん生徒が休みました。私も風邪を引いてしまいました。

※結婚は できれば早くしたい。26歳ぐらいまでにはと思っています。

※どんな街を 自然が多く、空気もおいしくて住みやすい。遊覧船で青海島めぐりもしました。これからも自然を大切にしたい。

※自由に一言 もうすぐ教員2年目になるとはいえ未熟な私です。今後とも先輩先生方のご指導をお願いします。それから、生徒達には目標をしっかりとって頑張りたい。

仙崎中2年生
福祉施設で体験学習



福祉に携わる人達との「出会い・ふれあい」を通して福祉に対する理解を深めようと、2月25日、仙崎中2年生が「恵光苑」と「福祥苑」の二つに分かれて体験学習をしました。「福祥苑」では、陶芸や受託班など4つのグループに分かれ、苑生達と一緒に菓子箱の組立や鳩の置物づくりに挑戦しました。

桜の苗木
140本を植樹



長門法人会(長門税務所管内の法人企業で組織する会)の青年部は、3月5日から湯本・俵山間の県道沿いを中心に、桜の苗木140本を植樹。3月10日に、大寧寺境内に3本の桜の苗木を記念植樹して今回の活動を終了しました。
これは同会が「地域社会貢献活動」の一環として取り組んでいるもので、昨年は、各小中学校に桜の苗木を贈っています。

応援団
「大漁」に出会って



京都市西京区

福重幸雄さん

金子みすゞさんの詩を初めて知ったのは、詩人の川崎洋さんの書いた「すてきな詩をどうぞ」という本でした。良く知られている「大漁」や「お魚」が紹介されていて、発想や視点が独特で、一読して新鮮な驚きを覚えました。こんな見方やとらえ方があるのかと、目をさまされるような、もうひとつ視野がひらけたような気持ちを味わいました。
以来折にふれ、みすゞさんの詩に親しんでいます。読む人の心をふんわりと包み込むような優しさとともに、確固たる自分を持っているという感を深くしています。
是非一度、御地を訪ね、みすゞさんの足跡をたどってみたいと思います。